

患者の皆様へ：千葉県内透析施設における透析実施状況の実態調査について

2025年9月12日
病院長 柳澤 真司

当院では千葉県透析研究会が行っている「千葉県内透析施設における透析実施状況の実態調査」に協力しています。主に施設の概要や治療方針、患者数などに関する調査で、患者の皆様個人の情報を収集することはありません。調査結果は千葉県透析研究会で千葉県の透析医療の向上のために利用されるほか、厚生労働省や県などの公的機関からの調査などで情報提供を求められた際の資料として使用させていただきます。また、調査結果の一部は学術研究の形で学会発表や論文として公表される場合がありますが、この時も患者の皆様の個人情報が使われることはありません。なお、本調査は千葉大学大学院の倫理審査委員会における審査・承認を受けています。ご質問等がございましたら、下記窓口にご連絡下さい。

1. 研究課題名 「千葉県内透析施設における透析実施状況の実態調査」

2. 研究の意義・目的

「千葉県内の透析施設の概要、行われている治療別の患者数、災害への備え、時事的問題に対する対応などを明らかにし、地域における透析医療や医療政策を向上させること」

3. 研究の方法

病院でとりまとめて回答します。患者の皆様が行うことはありません。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究では患者さんの個人情報は収集しません。

5. 外部への試料・情報の提供

厚生労働省や県などの公的機関からの調査に対する回答に利用する場合があります。

6. 研究組織

研究責任者：

淺沼克彦(千葉県透析研究会 会長, 千葉大学大学院医学研究院 腎臓内科学 教授)

本件のお問合せ先：君津中央病院 腎臓内科

科長 相澤昌史 0438(36)1071(代)

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。